

JR東労組新潟 OB会ニュース

東日本旅客鉄道労働組合新潟地方本部OB会
〒950-0086 新潟市中央区花園 1-1-1
発行責任者 山崎 次男

三地本交流会成功裏に終る

美味しいお米とウヰンメー酒、平和と自然に触れる旅
長岡・魚沼地域を散策・楽しみ交流深める！

10月13、14日、新潟地本OB会
が準備し、三地本交流会が長岡・魚沼の
地域で開催されました。総勢388名(本
部2名、高崎11名、長野10名、新潟
14名、新潟地本代表1名)が参加。天
候にも恵まれ長岡駅前集合した参加
者は見学場所の「長岡戦災資料館」へ。

空襲・爆撃の体験談を聴き 平和への決意新たに

敗戦間近の昭和20年8月1日夜、長
岡の中心部に米軍B29爆撃機が飛来、
焼夷弾による集中爆撃を行い、1486

名の死者をはじめ
め市街地の八割
が焼け野原とな
りました。今回
当時の年生だっ
た『金子登美』
さんの体験談を
聞くことが出来
ました。金子さ
んは当時父親と
姉さんを亡くさ
れ、現在『語り
部』として当時
の状況を学生、
子供達に語り継
いでまいります。



2016/10/13

金子さんの生の
話に参加者は真
剣に聞き入り、
涙を浮かべてい
た人も多く、平
和への決意を新
たにしました。

また、資料館に
は、長崎に投下
する原子爆弾、
その訓練の為長
岡に模擬原子爆
弾が落とされ、

その名を含め被害があり、その実物大の
爆弾」が展示されていました。
後、「河井継之助記念館」を見学。
太郎の小説「峠」で有名になり、全
国を記念館です。
藩家老として組織・財政改革に大き
き上げる一方、軍備増強を行い、そ
後に長岡藩の「独立国家」を目指す
維新政府軍に認められず、やむなく
辰戦争に突入、その途中で死亡。江
明治維新にかけて活躍「最後の蒼い
松」された人物です。

大震災からの復興

山古志の自然に触れる

山古志地区にある復興記念館」あり



たる「水没家屋が保存されている木籠集
落」を見学。12年前の10月23日中越
大震災が発生、特に被害が大きかった山古
志地区の状況や、その後の復興過程が展示
され、自然災害の恐ろしさを体感。

地震列島日本、熊本や鳥取県と被害が続
出しており、柏崎刈羽原発の再稼働を絶対
許してはならないと改めて感じました。

山古志地区を後に大湯温泉・ホテルに湯
元に直行。温泉の湯船につかり疲れをと
り、大交流会を開催。三地本がそれぞれ持
ち寄ったウヰンメー地酒、美味しい料理とお
米に堪能しながら歌自慢や踊りも飛び出
し。大いに盛り上がりました。

「開山堂」、「魚沼の里」を見学

翌日も天候に恵まれ快晴。西福寺にある
開山堂には江戸時代末期に活躍した木彫
り師・石川雲蝶(日本のミケランジェロと
称される)の作品が展示されており、迫力
鮮やかな色彩などその美しさに圧倒され
ました。続いて八海醸造が作った複合施設
「魚沼の里」へ。「雪室」見学や銘酒・八
海山、甘酒の試飲も出来、大量の土産を買
い込む参加者も。最後は場を移して辰倉。
地元の名産「八海そば」を堪能(そばのお
替りする人も)。最後に来年は長野地本が
準備すること、元気に再会することを確認
し、浦佐駅、長岡駅で散会しました。

今回の特徴としては、初めての参加者が
10名おられました。成功裏に終了するこ
とが出来ましたが、準備委員並びに会員の
皆さんのご協力に感謝します。

第18回直江津支部定期総会

総会は、直江津駅前「鳥まん」にて、23名の役員・会員の参加で開催されました。武田会長は「会員の80%参加協力を得て取り組んだ『だしろ選挙』は惜敗したが、現役組合員との連携など成果も得た。改憲勢力が2/3となり安倍の競争への道は一気に加速するだろう」と挨拶。また、来賓には、地本OB会高橋事務長、上越退職者連合山崎会長が参加、それぞれ挨拶がなされました。総会では4名の会員から「選挙・現役との連携、エルダー会員の獲得、高齢者交通体系の確立」などの発言がありました。終了後、懇親会から参加の会員も含め大いに盛り上がり、懇親を深めました。また、11月4日に恒例の「紅葉狩り」実施を決定しました。

第16回長岡支部定期総会

9月28日、割烹「はら屋」に43名が集い開催。議長に笠井修氏を選出、三浦会長は「のちの仲間が亡くなった、健康に注意しよう。長岡市長選は磯田候補を応援したい」と挨拶。新たに地本OB会会長に就任した山崎会長は、「敗北した『だしろ選』をキチッと総括する、当面の課題は、①世代交代、②現役との交流・連携、③知事選は、原発再稼働に反対する候補を考えている」と挨拶。また支部佐藤副委員長が参加、挨拶を受けました。質疑では4名の発言（平和の危機、エルダー会員の獲得、たしろ選など）を受け、総会は終了。懇親会では仲間の元気に触れ、英気を養い、楽しく大いに盛り上がりました。

第16回新潟支部定期総会

10月20日、新潟駅前「クオリス」に会員と来賓（細谷・渡辺副会長と村山地域退職者連合会長）を含め300名が参加。

議長には高見氏が選出された後、高橋会長から「地本が『自主投票』とした県知事選の方針を踏まえつつ、原発再稼働に対し、しっかり対応してくれる候補を応援した。また『だしろ選』惨敗の総括をしっかりと行う。などの挨拶がありました。

発言者は4名、「分会OB会で日帰り旅行を実施。サークル活動で組織強化を図ってきた」「地域で安保法制反対の一点で共闘を実現した」「県知事選での民進党の対応はおかしい」などの発言があり、それも含め方針は満場一致採択され、その後の懇親会では大いに盛り上がり終了しました。

新津製造所支部定期総会

10月22日、秋葉区内の「小鮮魚店」で開催され20名が参加。熊倉事務長の司会・進行で進められ、藤田会長は「だしろ選挙への御礼、組織の高齢化と加入促進」などOB会が抱える課題を述べました。来賓の高橋地本事務長は「だしろ選挙が敗北、結果、憲法改悪と競争への道を突き進んでいる。医療・福祉の後退と年金減額など弱者切り捨てに闘おう。そして健康寿命維持のため種々のしく行事を取組む」等を、西脇支部委員長からは「製造所の現状について」の挨拶がなされ、最後に次期役員体制を承認し終了。

その後の懇親会では酒・ビールを酌み交わし、久しぶりの再会と近況話で和気藹々の、楽しい総会となりました。

秋のゴルフ大会終了！

10月3日春の大会に引き続いて、第11回目となる地本OB会主催の秋の大会を大新潟カンツリー・三条コースで開催しました。一週間前の天気予報では雨マークでしたが、参加者の精進の甲斐あってか絶好のゴルフ日和となりました。初秋の清々しい風に吹かれながら、地本2名を含め22名の参加者は心地良い汗（冷汗）を掻きながら楽しくプレーしました。春の大会と同じゴルフ場だったことから、多くのプレーヤーが好スコアを納めつつ、交流と親睦を深めました。高齢になりにながらもゴルフを楽しめる体力と健康のありがたさを新たためて噛みしめる事の出来た大会でした。また来年再会期してー！

各支部新役員体制（敬称略）

直江津	会長	武田 滋
	副会長	小山英介、泉 幸雄
	事務長	新部哲夫
長岡	会長	三浦 憲
	副会長	伊藤幸夫、石川進一 田所孝夫
	事務長	大久保 直
新潟	会長	田中富士男
	副会長	星山真吾、長谷川強嗣
	事務長	沢口 薫
新津製造所	会長	藤田清一
	副会長	鶴川 大、木下 勉
	事務長	熊倉雄二



ナイス イン!!! 参加者の皆さん



成績（敬称略）	グロス	HD	NET	
優勝	山崎 次男	88	14.9	73.6
準優勝	小田島十郎	103	28.9	74.2
第3位	中田 幸一	89	14.4	74.6
	（地本）			
第4位	大久保 直	100	24.0	76.0
第5位	五十嵐英博	102	25.2	76.8